

## 滋賀食肉センターにおける豚と畜について

### 1 センターにおける豚と畜の状況

- ・平成19年度のセンター開設以来、豚と畜を実施
- ・高齢化、採算性悪化などの理由による県内養豚農家数の減少により、と畜頭数が減少
- ・平成29年度途中から県内主要農家1軒が一時出荷を停止し、その後結果的に廃業されたため、さらにと畜頭数が減少

センターにおける年度別豚と畜頭数 <計画と畜頭数：15,000頭> (頭)

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
8,426	8,695	9,349	10,655	9,231	5,839	5,290	6,947	6,459	6,734	4,517	1,875

### 2 豚と畜の今後の展望

- 現在の農家数・出荷の状況では、センターと畜頭数の増加を見込むことが困難
  - ・ 県内農家へ聞き取り調査した結果、具体的な飼養拡大計画、センターへの出荷増予定はなかった。
- 現在のセンターの経営状況では、現状規模での豚と畜の継続は困難
  - ・ 豚と畜部門の収支赤字が継続、拡大
  - ・ センター経営改善のマイナス要素

#### 県内養豚農家の状況

	飼養頭数 (H31.2現在)	センターと畜数			備 考
		H29	H30	R1(10月まで)	
① 農家A	1,974	2,085	1,522	997	主に県外へ出荷(大阪)
② 農家B	1,291	342	40	0	主に県外へ出荷(名古屋)
③ 農家C	22	275	217	131	原則として県内出荷(乳用牛・肉用牛が主)
④ 農家D	728	0	0	0	全頭県外出荷(大阪)
⑤ 農家E	0	1,777	0	0	規模拡大計画のため一時中止 → 計画白紙(廃業)
⑥ その他	81	38	96	61	県内出荷(八日市南高：飼養頭数42他)
計	4,096	4,517	1,875	1,189	

### 3 センターにおける今後の豚と畜

- 令和2年3月末で、滋賀食肉センターでの豚と畜を廃止する。
- 県内養豚農家へは、豚と畜廃止について説明し、了解を得た。

### 4 豚と畜廃止に伴う対応

- CSF(豚コレラ)ワクチン接種地域から接種地域外にあると畜場へ出荷する場合は、当該接種地域外と畜場において「豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づく衛生管理を徹底していただく必要がある。これまでから県内養豚農家が出荷しているワクチン接種地域外と畜場については、既に対応済み。
- 滋賀食肉センターの豚と畜廃止に伴い、県内養豚農家が出荷先として接種地域外への出荷を希望される際には、同様の対応を行う。
- 豚と畜廃止によって滋賀食肉センターに生じる空きスペースについては、(公財)滋賀食肉公社、(株)滋賀食肉市場等と活用方法について検討する。